

令和4年度 事業評価書

事業概要 日間賀島地区漁業集落排水施設の建設及び建設後の管理運営を行います

担当課 水道課  
工務係 内線163・164

予算科目 漁業集落排水事業特別会計

予算額	99,165千円	財源内訳	一般会計繰入金	32,915千円	その他	66,250千円
決算額	85,036千円	財源内訳	一般会計繰入金	32,915千円	その他	52,121千円

計画 (PLAN)

主な事業	施設管理事業	建設改良事業
事業内容	日間賀島浄化センター及びマンホールポンプの維持管理に努めます。	管路・処理場等の設備改良工事を実施し、施設の延命化を図ります。
基本施策①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策②		
基本施策③		
重点政策	1 2 ③	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	施設管理事業	建設改良事業
予算額	38,146,000円	31,508,000円
決算額	26,973,518円	30,108,760円
財源 (一般財源)		
(その他)	26,973,518円	30,108,760円
執行率	70.7%	95.6%
事業実績	浄化センター汚泥搬出委託料 浄化センター電気保安管理委託料 浄化センター等緊急出動委託料 浄化センター草積込運搬業務委託料 管路等清掃業務委託料	管路新設工事 処理場等設備改良工事 汚泥搬出用コンテナ購入費

評価 (CHECK)

事業指標	健全な事業経営を行うための使用料収納率向上	施設改良工事による施設の延命化
目標値	収納率97%	整備取替 18基
実績値	収納率97.56%	整備取替 18基
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	現年度の収納率は97.56%、滞納分の収納率は45.91%であるが、滞納分は納付計画書のとおり分割納付されております。	浄化センター及び各中継ポンプ施設の更新を進めることができました。引き続き、機能保全計画を基に適正な維持管理を図ります。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	使用料は年々減少傾向にあるが、維持管理費は横ばい状態にあり、今後使用料に占める施設管理費の割合が増加することが見込まれます。	施設の老朽化が進行しており、今後建設改良費の増加が見込まれます。
改善・対応策	委託業務の内容を適宜精査し、維持管理費の縮減に努めます。	H30に策定した機能保全計画を基に、適正な維持管理を行い計画的な改良工事を実施する事により費用の平準化を図ります。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和4年度 事業評価書

事業概要 水道施設の適切な維持管理及び管路の耐震化に努めます

担当課 水道課  
工務係 内線163・165

予算科目 水道事業会計

予算額	966,178千円	財源内訳	一般会計補助金・負担金	122,178千円	その他	844,000千円
決算額	909,131千円	財源内訳	一般会計補助金・負担金	120,941千円	その他	788,190千円

計画 (PLAN)

主な事業	施設保守点検整備事業	管路耐震化事業
事業内容	水の安定供給を図るため、施設等の維持管理に努めます。 水質検査業務 水道施設機器点検業務 量水器取替業務 水道施設維持修繕 漏水調査業務	主要管路の耐震化により、水の安定供給を図ります。
基本施策①	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ	3-4 安心な暮らしを支えるインフラ
基本施策②		
基本施策③		
重点政策	1 2 ③	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	施設保守点検整備事業	管路耐震化事業
予算額	58,552,000円	79,000,000円
決算額	50,872,525円	69,121,800円
財源 (一般財源)		
(その他)	50,872,525円	69,121,800円
執行率	86.9%	87.5%
事業実績	水質検査業務 毎月実施 水道施設機器点検業務 13箇所 量水器取替業務 1,171件 水道施設維持修繕 128箇所 漏水調査業務 1,181戸	基幹管路非耐震化15,846mの内 岩屋配水区管路耐震化工事 DCIP-GX φ200 L=789.2mを実施

評価 (CHECK)

事業指標	施設保守点検及び漏水調査等による水の安定供給	基幹管路の耐震化
目標値	有収率90%	当該年度耐震化延長 L=811.2m
実績値	有収率85.3%	当該年度耐震化延長 L=789.2m
達成度	未達成	未達成
担当課評価 ※③	未達成であったため、目標達成に向け、漏水調査を実施し不明水量の削減に努めます。	今年度は未達成であるが、管路耐震化は住民のライフラインの強化に必要不可欠であるため、引き続き実施する必要があります。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	夜間最低流量の変動が少ないため不明水の発見が難しいです。	水道基本計画に基づき、管路耐震化事業を実施しているが、資材価格高騰もあり、耐震化延長が短くなっています。
改善・対応策	毎日、夜間最低水量を監視し変動が大きい地区を中心に漏水調査を実施します。	事業計画を随時見直し、管路耐震化工事及び老朽管布設替工事を計画的に実施します。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照  
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援  
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価  
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低  
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討